

シート1の情報を基に校内委員会でシート2の内容を検討します。

主な課題となっていること

同級生や上級生とのトラブルが多い。トラブルからパニックになってしまうことがある。

① から ⑩ で必要な枠に記入しましょう。
※空欄はそのままで良い

支援の基本方針(校内でどんな支援が必要か?)

- ・ 本人がどういう場面で混乱してしまうかを理解する。混乱したときには、静かに過ごせる場所に移動して自分で気持ちを落ち着かせるようにする。
- ・ 各教科等でも、グループ活動等の時には、グループのメンバー構成を考え、できるだけトラブルが起きないように配慮する。役割を決め、みんなから認められる場面を作り、本人に自信を持たせる。
- ・ 実際に起きたトラブルについて説明し、トラブルにならない方法を教えていく。

校内でこんな支援ができる!

①学級担任の支援

本人のその日の状態を学年の職員に説明し、共通に対応できるようにする。

②コーディネーターの支援

学年の職員に、教育相談担当、養護教諭、管理職を加えた校内委員会を開き、対応を考えていく。校内での研修会を企画し、全校職員にも理解を求める。

③管理職の支援

〇〇室に、Cさんの休憩コーナーを設け、Cさんが授業中来たら対応する。

④養護教諭の支援

情緒的に不安定になった時に、随時相談に応じる。医師との連絡。

1年 A組
Cさん
の目標について
(校内支援体制)

目標
友だちとのトラブルを減らし、落ち着いて生活できる。

⑤T.T.・小グループでの支援

授業中言葉の指示が理解できないようであれば、わかるように言い換えて伝える等の支援を行う。

⑥教科・専科担任の支援

授業中混乱したら、〇〇室の休憩コーナーに行くことを認める。友だちとのトラブルをみたら、伝え方を教える。

⑦特担等による支援

特別支援学級はない。

⑧通級指導教室の支援

現在は利用していない。

⑨スクールカウンセラー等の支援

週1回面接日を設け、本人の悩みを聞き、どうやったら周りとうまくやっていけるか、アドバイスをする。

⑩その他 ()

それぞれの支援を行ってみてどうだった? (校内支援に対する評価)

- ・ 学年職員で共通理解できてきた。授業中、教室を出て行くことが多く心配だったが、〇〇室で管理職がうまく対応してくれ、休憩コーナーの利用が上手になった。落ち着くと自分から教室に戻れるようになった。
- ・ 友だちとのトラブルはまだあるが、グループで役割を決めみんなから認められる場を作るようにしたら、周囲のかかわり方も変わってきて、Cさんもうまくつきあえるようになってきた。
- ・ 友だちとの適切なかかわり方やルールの教え方が難しいので、専門機関から情報がほしい。

今後どのような支援が必要か?

引き続き行う支援

- ・ 混乱したときに、〇〇室の休憩コーナーで気持ちを静める。友だちとの付き合い方を教える。

新たに必要とする支援

- ・ 外部機関との定期的なケース会議